

開館 10 周年記念
洞爺湖芸術館コレクション企画



アートギャラリー北海道

ビエンナーレ特別展

—私の好きな作品展—



「安息の場所」曾我部 正文・曾我部 和子

2018. 10.27 (土) ▷ 11.30 (金)

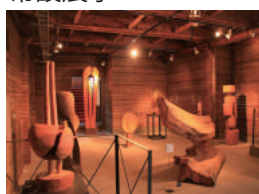
【開館時間】10:00 ~ 16:00 (入館は 15:30 まで)

【入館料】一般 300 円、高校生 200 円、小中学生 100 円 (洞爺湖町民無料) ※その他割引あり

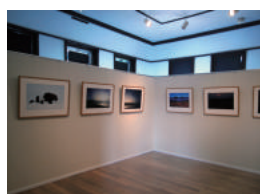
【期間中の休館日】10/29 (月)、11/5 (月)、11/12 (月)、11/19 (月)、11/26 (月)

◆ 10/27 (土)、11/10 (土) はイベントのため一部で鑑賞になれません。

常設展示



砂澤ビッキ彫刻作品



並河萬里写真作品

【主催】洞爺湖芸術館 【共催】洞爺湖町

【協力】洞爺観光ホテル・(株)高橋建設・洞爺温泉病院・伝建設(株)・伊達信用金庫・高清水建設(株)・乃の風リゾート・幸清会・(有)エフピーシステム・(株)ゴウダ・ひかり薬局・ケアライフ(株)・セブン-イレブン洞爺湖温泉店



洞爺湖芸術館
TOYAKO MUSEUM OF ART

〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町 96
TEL & FAX 0142-87-2525
<http://www.geijutukan.net>

ビエンナーレ特別展 — 私の好きな作品展 —

1993年から2007年まで、2年に1回行われた「洞爺村国際彫刻ビエンナーレ」。
今回のコレクション企画は、4月1日から8月31日まで、来館者の皆さまに、当館のビエンナーレ所蔵作品86点の中からご自分の好きな作品を投票していただき、上位20点を展示させていただくことにしました。

投票総数は258票。さて今回の展覧会には「あなたが選んだ」作品は展示されているのでしょうか？また、美術界の大御所が審査した大賞や準大賞等の受賞作品とのずれはないのでしょうか。数々の疑問がわいて楽しみな展覧会です。



「次元境界上の祭禮」
小野寺 直彦



「BALANCED MAN」
ILIC, Boban



「Seed of Cosmos」
WIE-,Se-Bog



「TAGUMPAY (LAURELS)」
ORLINA, Ramon Gahol

ギャラリートーク 「立体表現の現在—裸体彫刻からロボットまで—」

本郷新記念札幌彫刻美術館 館長・寺嶋弘道氏

明治初頭、ヨーロッパから導入されたブロンズ彫刻の技法は、人体を模った裸体彫刻や肖像彫刻としてまたたく間に全国に広がった。近代化の歩みとともに彫刻はさらなる発展を遂げ、今日、大きな転換点を迎えている。コピーとAIの時代から文明開化150年の光と影を追う。

日時：2018年10月27日（土）午後2時～3時半

場所：洞爺湖芸術館2階ビエンナーレ展示室

料金：観覧料でお聴きいただけます。※洞爺湖町民無料

定員：先着50名 ※要申込み（洞爺湖芸術館 0142-87-2525 まで）



寺嶋弘道(てらしまひろみち)氏 略歴

1955年 滝川市生まれ。

1978年 金沢美術工芸大学卒業(彫刻専攻)

滝川生まれの苫小牧育ち。金沢美術工芸大学で彫刻を学び、卒業後学芸員に。道立三岸好太郎美術館を振り出しに道立近代美術館、道立帯広美術館、道立文学館、道立釧路芸術館などでの勤務を経て、平成26年道立近代美術館の学芸部長に就任、翌年同館の学芸副館長。平成28年から現職。古代美術から現代アートまで、美の迷宮をオールラウンドに猟歩する美術館人。帯広大谷短大で博物館学を、北星学園大学と札幌大谷大学で美術史を教えている。



洞爺湖芸術館
までのアクセス

バス：札幌駅バスターミナルより洞爺湖温泉行き
「洞爺水の駅」下車 徒歩3分

車：札幌から230号線 約2時間
室蘭から37号線 約1時間20分

